

ライフイベントと仕事・研究・学業を 両立させるコツ《研究編》

科研費等の競争的研究費で 研究補助員(アシスタント)を雇用できます！

利 用 例

- ◎ 実験器具のセッティングや作業補助
- ◎ 実験後の器具の洗浄や後片付け
- ◎ サンプルの整理
- ◎ 実験データの入力
- ◎ 論文等の文献検索や内容のまとめ
- ◎ スライド作成の補助
- ◎ その他、研究に関する補助業務

- ✓ 補助員のサポートにより実験が多く進められた
- ✓ 小学生の子どもがいるため、自分が早く帰宅した後に作業を進めてもらえる
- ✓ 実験データの入力やスライド作成を補助してもらったおかげで学会発表ができた、論文投稿ができた、業績が増えた、次の研究費獲得にもつながった
- ✓ 自分を助けてくれる人がいるという安心感と自信

研究補助員を雇用するメリット



※各競争的研究費により執行ルールが異なりますので、各制度のルールもご確認ください。
※依頼できる業務は雇用する研究補助員のスキルにもよります。

詳細は、ダイバーシティ & インクルージョン推進室 もしくは
SURAC (研究支援課) <zaimu-n@ofc.showa-u.ac.jp> にご相談ください。

お問い合わせ

メール : div.incl@ofc.showa-u.ac.jp



学業・仕事とライフイベントとの両立に関すること、病気との両立に関すること、LGBTQに関する
ことなど、お気軽にお問い合わせください。また、今後こんな取組があったらいいな、という皆様のご
意見がありましたらお知らせください。

室長：馬場一美 室員：有馬牧子 事務：林あゆみ